

私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案と 疑質

平成29年度一般会計 補正予算(第4号)

《公立放課後児童健全育成事業》

議員 本市では、公立学童保育の待機児童が100人を超えています。子育て支援の中で、大きな課題となっており、早急な解決が強く求められています。待機児童が発生している原因は、指導員の不足、学童施設の不足ですが、来年度の公立学童保育を希望する児童の受付状況についてお伺いします。

こども局長 平成30年度の放課後児童健全育成室の受付状況ですが、平成29年11月27日現在の1年間の通年利用を希望する児童の受付件数は730人です。

また、新年度に向けた受付方法の変更点ですが、平成30年度の利用受付から1年を通して利用する希望者を優先的に受け付け、夏休み等の長期休業日のみの利用希望者につきましては、1年を通して利

用を希望する方の選考の後、各放課後児童健全育成室で受け入れ枠に余裕のある施設において受け付けを行うこととしました。これを踏まえ夏休み等の長期休業日のみの利用希望者につきましては、改めて後日募集を行う予定でございます。

平成29年度の状況

(単位：人)

	4月1日 現在	11月1日 現在
利用児童数	896	919
待機児童数	149	91
指導員数	109	122
不足指導員数	38	30



《債務負担行為・高齢者相談センター運営委託》

議員 高齢者相談センターは、その地域で暮らしている高齢者の人々を介護、福祉、健康医療など、さまざまな面から総合的に支え、高齢者の人々が安心して住み続けられるように設置され、地域の拠点となる施設です。しかし、残念ながらその認知度は、低い実態です。認知度を着実に上げるため、周知についての考えをお伺いします。

福祉部長 高齢者相談センターの認知度向上は課題であると受け止めており、パンフレットを作成し、窓口、各種講座、老人クラブ等の集まりでPRしております。今後さまざまな機会及び媒体を活用し、業務内容やどのような専門職があり、いつ相談できるかなどについて高齢者のみならず、親の介護を担う現役世代を含めた市民に向けて、ホームページやSNSなどを活用し、積極的に周知してまいります。

困ったときは高齢者相談センターにご相談を

4つの柱で皆さんの生活をサポートします

1. さまざまな相談に応じます
2. 介護予防を推進します
3. 高齢者の権利を守ります
4. 適切なサービスを提供できるように支援します

名称・電話	
	加須中央高齢者相談センター 0480-62-1111 (内線158)
	愛の泉高齢者相談センター 0480-65-6936
	騎西高齢者相談センター 0480-70-0035
	北川辺高齢者相談センター 0280-61-1204
	大利根高齢者相談センター 0480-72-1317